<table>
<tr><th rowspan="2"></th><th colspan="12">対象月</th><th colspan="3">達成目標</th></tr>
<tr><th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th><th>疾患群</th><th>症例数</th><th>病歴要約</th></tr>
<tr><td rowspan="2">専攻医
1年目</td><td colspan="12">基幹病院（関西労災病院）</td><td rowspan="2">20疾患群</td><td rowspan="2">60症例</td><td rowspan="2">10症例</td></tr>
<tr><td colspan="3">総合内科</td><td colspan="3">内科1</td><td colspan="3">内科2</td><td colspan="3">内科3</td></tr>
<tr><td rowspan="2">専攻医
2年目</td><td colspan="12">連携病院</td><td rowspan="2">45疾患群</td><td rowspan="2">120症例</td><td rowspan="2">29症例</td></tr>
<tr><td colspan="12">基幹病院で研修できなかった内科領域を中心にローテート</td></tr>
<tr><td rowspan="2">専攻医
3年目</td><td colspan="12">基幹病院（関西労災病院）</td><td rowspan="2">70疾患群
※</td><td rowspan="2">200症例
※</td><td rowspan="2">29症例</td></tr>
<tr><td colspan="12">内科1～3をローテート（これまでの経験症例の領域・人数によって決定）</td></tr>
</table>

※要件は56疾患群、160症例以上です

○専攻医1年目

関西労災病院で研修を行います。最初の3か月は総合内科、残りの9か月は3か月単位で、関西労災病院内科の全領域（1循環器内科、2消化器内科、3内科（腎臓・血液・糖尿病内分泌/神経内科）をローテートします。

○専攻医2年目

連携施設で研修を行います。関西労災病院で経験しにくい疾患群の経験を深めます。ローテート計画は1年目後半までの症例経験と本人の希望をもとに決定します。1か所の連携施設での研修期間は最低3か月となっています。

○専攻医3年目

関西労災病院で研修を行います。それまでの症例経験の乏しい領域をカバーするようにローテートします。ローテート計画は2年目後半までの症例経験と本人の希望をもとに決定します。

また、目標疾患群・症例が達成された場合、あるいは達成が確実となった場合は、subspecialty研修に比重を置く期間を設けることが可能です。